

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリーの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1.個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2.取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3.自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4.ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5.事業や職業における特典を、ほかのロータリアンの求めない。

2014-2015年度 RI会長
ゲイリー C.K. ホアン 氏

次回例会予定 4月29日・5月6日 法定休会
5月13日

VOL. 52 No. 33(通算No. 2436)

2015年 4月22日(水) 例会プログラム

点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
S A A 報告
諸 報 告
幹 事 報 告
会 長 挨 拶
クラブ協議会



写真提供:青木正弘会員

2014-2015年度 会長 武藤康之 幹事 山野井周一

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



4月は雑誌月間です

例会報告 VOL. 52 No. 32 (No. 2435) 4月8日(水)雨(司会 古矢 満委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎地区研修・協議会報告

誕生祝

《ご夫人》秋田会員 大澤会員

諸報告

50周年記念事業委員会 北村英明記念事業委員長

3月4日(水)のタイムカプセル埋設事業が、4月15日(水)の茨城新聞ロータリー情報館に掲載されます。ご覧になってみて下さい。

親睦活動委員会 荒井孝典委員長

ゴルフコンペの御案内

6月4日(木) 水海道ゴルフクラブにおいて、クラブ親睦ゴルフコンペを開催致します。詳細につきましては、FAXを送らせて頂きます。宜しくお願いします。

幹事報告 山野井周一幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

理事・役員会報告

1. 5月の周年事業、お祝金・出席者について

5月17日(日)・・・土浦南RC50周年 海老原良夫会長エレクト、松崎隆詞副幹事

5月23日(土)・・・結城RC50周年 武藤康之会長、山野井周一幹事

5月24日(日)・・・牛久RC30周年 武藤康之会長、山野井周一幹事、北村 仁会員、大塚令昌会員

お祝金については、当クラブ50周年と見合わせる

会長挨拶 武藤康之会長



皆さん今日は、今日の例会は竜ヶ崎で先日行われました地区協議会の研修報告という事です。出席された次年度の役員さんにおかれましては、せっかくの天気の良い日曜日、丸一日の勉強会に時間と体をご提供頂き、大変ありがとうございました。そういった訳でいよいよ海老原年度もスタートを切ったという所ですね。さて4月の新年度というと、新入学、新社会人、転勤など新しい環境を迎える方が数多くいます。そこで今日は、その新社会人の必須アイテムである「名刺」について考えてみました。「名刺」は何故名前を刺すと書くのでしょうか？元を辿ると、名刺は中国が発祥だと言われています。昔、中国では「名刺」の事を「刺」と呼んでいたそうです。そして「名刺」は元々、相手に名前を知らせて都合を探り、面会を求めるためのものだったようです。そこでこの「刺」には「突き通す」という意味以外にも「探す」「印をつける」という意味があり、相手の都合を探っていたので「刺」という字を使った訳です。また、もう一つの理由としては、こちらの方が分かりやすいと思いますが、訪ねた相手が不在の時、戸口に刺して置いていったので「刺」という文字を使ったという説もあるそうです。現在でも初対面の方と名刺の交換をする時には、相手の事を多少は探りながら、又、相手が不在の時は名刺を置いて来ますが、昔も今と変わらない考え方で人と接した事が分かります。さて、日本の名刺はというと、すでに江戸時代には使われていました。当時は小さい紙に、名前だけを墨で走り書きした簡素な物でした。その後幕末には印刷した名刺が西洋から伝わり、初対面の相手と交換する風習が出来てきたようです。明治に入ると驚く事にすで

4月は雑誌月間です

に写真入りの名刺が登場し、広く普及するようになったという事です。ところで、名刺には肩書きを入れる場合が多いですが、肩書きは通常、名前の右上に書きます。これは、名前を自分の体全体に例えて、右肩＝肩書きとなったという事です。

地区研修・協議会報告

会員増強委員会 齋藤広巳次年度会員組織委員長



午前 全体会

RIのテーマ「世界へのプレゼントになろう」

地区のテーマ「初心にかえり 新たなる一歩を」

午後 分科会

◎クラブ奉仕委員会

・クラブ奉仕について 井上担当カウンセラーより、クラブ内を把握し地区からの指導に従ってクラブ運営

・クラブ奉仕委員会について 大久保総括委員長より、ロータリークラブは友の集まり、共に協力して活動していく

◎各小委員会報告

会員増強・・・井澤増強委員長

- ・ロータリーの基本を外れた会員増強に力を入れているように感じる
- ・会員増強はロータリーの運動の結果であり、目的ではないことを再考すべき
- ・公共イメージは高めるものではなく、高まるものだと気づかなければならない

ロータリーの友へ寄稿されている

ロータリーが時代の変化に合わせ自己変革する

計画策定にあたり

- ・入会見込者を来年度に持ち越さない
- ・どのような運動をすると効果があるか、効率を考えて
- ・衛星クラブの結成
- ・退会防止の重要性

広報・雑誌について・・・永井広報雑誌委員長

ロータリーの低い認知度打破へ、新聞・ラジオ・テレビと多方面に活用

HP運営について

- ・クラブホームページの充実
- ・各クラブHPと地区のHPのリンクを考える

ロータリーの友について・・・二神典子ロータリー友編集長より、友の電子版説明と投稿依頼

まとめ・・・井上カウンセラーより、クラブ拡大は難しい、外からの目線でロータリーが分かる

クラブ管理運営委員会 白井 豊次年度クラブ管理運営委員長



地区協議会に参加して参りましたが全体会議後の分科会は所用の為欠席致しました。テキストを頂きましたので熟読しました。

クラブ管理運営委員会の役割はクラブの効果的な運営の為に活動することとなっています。それでこそはじめて地域社会に奉仕し、会員を維持し、クラブや地区そして国際ロータリーのリーダーとなる会員を育成できます。

出席、親睦活動、SAA、プログラム、会報、雑誌、ITの各委員会と連絡を密に図るように致します。以上の事を念頭に進んで行く所存です。

4月は雑誌月間です

職業奉仕委員会 青木正弘次年度職業奉仕委員長



3月29日(日)龍ヶ崎市の流通経済大学で行われました地区研修協議会に本会議及び午後からの分科会に参加して参りましたので職業奉仕部門についてご報告させていただきます。

諮問委員で職業奉仕担当カウンセラーである水戸南ロータリーの佐藤衛パストガバナーより職業奉仕についてのお考えを聞かせていただきました。

倉沢年度の地区目標は「公共イメージと認知度の向上」とありその中に職業奉仕の強調と中核的価値観の推進と書かれている。職業奉仕はロータリーの金看板であるといいますが、理解しにくいと言われる職業奉仕、なぜ理解しにくいのかというとそれは「奉仕」という言葉が「サービス」となり「サービスイコールただ」とのイメージにつながるのではないかと。職業奉仕とは仕事の質を上げて収入増を図ることだとも話しておりました。

ロータリー百科事典から職業奉仕について！

ロータリーの目的は、職業を通して社会のいろいろなニーズを満たすこと、ということになります。職業奉仕とは、職業を通して社会のニーズをほぼ完全な形で満たせるよう努力を重ねる事です。それによって、自己の職業の品位と道德水準を高め、社会から尊重される存在にすることが出来るのです。

ここで大事なことは、ロータリアンは日々の仕事を通して生きる力の根本である自らの道德的能力を高め、それを社会に反映させることを責務と考え努力しているということです。すなわち、ロータリアンは日常の職業活動を通して、自分の職場の従業員、取引先の人達やその関係者、ひいては地域社会の人達の模範となり、生きる力の根源である道德的能力を向上させることに努めているのです。このような仕事の仕方をロータリーでは、職業奉仕と呼んでいます。

皆さんが真のロータリアンであるか否かは、皆さん自身とその職場が社会の模範となるように努力することを自己の責務と考えているか否かにかかっているのです。

社会奉仕委員会 五木田利明次年度社会奉仕委員長



本会議後の午後第6グループ社会奉仕委員会に出席して参りました。

村山分科会リーダーの下、社会奉仕の概念「地域の人々の質を高めること、そして何が地域に求められているか」を考え、そのために地区補助金を使って下さいとのお話がありました。カウンセラー片岡信彦氏からも「地域のニーズにあった社会奉仕プログラムを考えることで、住む人の質を高める大事さなどについてお話があり、なんとなく社会奉仕委員会のあり方がわかってきた思いでした。

第2セッションについては、

1. 次年度のクラブの社会奉仕事業計画の発表・・・これはまだであろうとのことで報告なし。
2. ロータリーデーの推進状況・可能性・・・他クラブでは、ロータリーデーと称して募金運動、バザーなどクラブ内外で一般の人々もまきこんでいる。野球大会など物を送ってもそのメンテナンスがかかりすぎてしまうこともある等々
3. 3. 11の現実を後世に伝えることの重要性を考える。風化させないためには・・・モニュメントも先人の教えなどいずれも忘れ去られる。年月が経つと忘れ去られてしまうのが常であり、毎年思い出の如く行事をしてもいずれは失われてしまうのではないかと・・・結局個人個人の考え方につけるのでは。

このようなことが話し合われたが、初めての委員会でもとても有意義でした。是非クラブに反映させていきたいと思っております。

4月は雑誌月間です

国際奉仕委員会 荒井孝典次年度国際奉仕副委員長



去る3月29日に龍ヶ崎市の流通経済大学を会場に行われました国際ロータリー第2820地区・地区研修会協議会のうち国際奉仕委員会についてご報告申し上げます。

最初に瀬戸隆海総括委員長から地区委員の紹介があり、担当カウンセラーとして長谷川國雄パストガバナー、地区総括委員長に当クラブの瀬戸隆海会員、地区委員として当クラブの石井康弘会員、サブリーダーとして世界社会奉仕担当・大子クラブの大藤様、国際交流共同担当・土浦クラブの鶴田様、さらに国際交流共同委員会の中でフィリピン担当・牛久クラブの池田様、タイ担当・東海那珂クラブの中村様、支援アドバイザーとして友部クラブの柴山様が紹介されました。

その後研修会に入り最初に国際奉仕委員会について、大子クラブの大藤様より説明がありました。World Community Serviceの頭文字をとってWCSと略するのだそうですが、主に発展途上国の生活支援を目的とする活動です。当地区では従来から「この指とまれ」事業として活動しておりますので皆様も聞いたことがあると思います。これはロータリー財団の規程にとらわれない事業で、2014-2015年度は8クラブが提唱し43クラブがこれに賛同し事業を行ってきました。当クラブでも友部ロータリークラブが提唱するマングローブ植林事業に参加しております。

次年度は、程度継続的な事業内容で提案を行って欲しい・多くのクラブから提唱して欲しい等の話がありました。一方、注意点として事業実施に当たっては相手クラブの信用度の評価が必要なこと等の指導がありました。

続いて国際交流共同委員長の鶴田様から説明がありました。海外のロータリークラブやロータリアンとの交流をサポートするのが主な役目だそうです。当地区は従来からタイ・バンコク3350地区およびフィリピン・マニラ3810地区との友好関係があります。各地区の担当者から今までの経緯や現地の実情等について説明がありました。

次に柴山支援アドバイザーからは英語の解釈で「サービス」と「ボランティア」は異なるということ、現地に行く際は政治や宗教上の対立等が激しいこともあるので情報を十分に入手し、気をつけて行動して欲しい旨の説明がありました。

最後に長谷川パストガバナーより「基本に忠実になること」を主旨とした講評を頂きまして約2時間にわたる研修会を終了いたしました。

ここで皆様にお願いがございませう。当クラブではご存知のとおりツウンバとの短期交換留學生事業を行っており、今年も8月に學生を送り出す予定でございませう。高校生以上の方で当事業に相応しい學生さんがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介くださいますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

米山記念奨学会 横山 修次年度米山記念奨学会副委員長



2015-2016年度 国際ロータリー第2820地区の地区研修セミナーが3月29日(日)龍ヶ崎ロータリークラブの主催により流通経済大学で行われました。午前中の地区研修・協議会のあと、午後は米山記念奨学会分科会が開催されました。

分科会の内容は下記のとおりです。

藤居彰一ガバナーの挨拶の後、米山記念奨学会について、菊池 敏地区米山記念奨学会委員長より以下の説明がありました。

1. 本年度の米山記念奨學生は10カ国、継続4名を含め29名に決定致しました。東南アジア以外の国からも応募がありました。

本年度の当クラブの奨學生は、インドネシアの學生(女性)で、カウンセラーは熊谷 昇会員です。皆様宜しくお願い致します。

4月は雑誌月間です

2. 本年度の大学別米山記念奨学生の応募数は、筑波大学33名(36)、茨城大学28名(34)、流通経済大学8名(8)、東京藝術大学4名(4)、常磐大学1名(0)、茨城キリスト教大学0名(0)です。
()内は前年度数
3. 本年度の米山寄付金は、普通寄付5,000円、特別寄付金20,000円以上の協力を全会員にご協力お願い致します。
4. 未来に向かって平和の架け橋をかける奉仕活動に、米山功労賞を働きかける。

ロータリー財団 石塚利明次年度ロータリー財団委員長

1. ロータリー財団の標語:世界でよいことをしよう
2. ロータリー財団の使命:ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。
3. 地区補助金を積極・有効に活用する。
4. 寄付目標:150ドル以上。ベネファクター1名以上
5. ポリオ撲滅に関心を持つ。2018年までに撲滅を目指す。

出席報告 鈴木勝久副委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
56名	45名	11名	0名	4名	87.50%

ニコニコボックス 五木田益城委員長

入金計 ¥30,000 累計 ¥1,600,000

誕生祝御礼<<ご夫人>>秋田・大澤 各会員

冬になってしまいました。 武藤会員

雪が降って寒くなりました。皆様お体大切にして下さい。 山野井会員

4月1日付で幼稚園が認定こども園として認可され、生まれ変わりました。関係者の皆様に心から感謝申し上げます。本日早退します。 石塚(克)会員

寒いですね。 五木田(利)会員

寒さが戻って来ました。皆様お体ご自愛の程を。 田上会員

お店の改装が先週無事終わりました。ロータリーも欠席せず出れそうです。 鈴木(勝)会員

地区大会欠席致します。 大塚会員

例会欠席しました。 大澤・染谷(昭)・島田・染谷(秀) 各会員

会報委員会 鈴木茂徳委員長 二本松恭行副委員長 本橋美章委員

